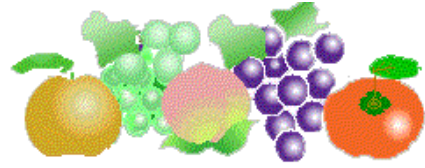


令和4年度 しらかわ果樹情報第14号



令和4年12月19日
福島県県南農林事務所農業振興普及部

1 気象概況（表1）

11月3半旬から12月2半旬までの平均気温は7.5℃で平年より1.2℃高くなりました。また、この期間の降水量は83.5mmで平年の144.7%と多くなりました。日照時間は115.0時間で平年の89.5%となりました。

表1 月別気象表（白河市）

平年：1981～2010年

月	半旬	平均気温（℃）			最高気温（℃）			最低気温（℃）			降水量（mm）			日照時間（hr）		
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比（%）	本年	平年	平年比（%）
11	3	11.4	8.6	2.8	15.8	13.7	2.1	7.0	3.9	3.1	1.0	10.7	9	27.1	24.0	113
	4	8.5	7.5	1.0	13.6	12.6	1.0	2.9	2.8	0.1	8.5	11.3	75	30.6	24.5	125
	5	9.7	6.6	3.1	13.9	11.7	2.2	6.4	2.0	4.4	53.0	12.0	442	22.6	24.3	93
	6	10.4	6.0	4.4	14.6	11.0	3.6	4.9	1.5	3.4	13.5	11.2	121	16.0	23.5	68
12	1	3.0	5.1	-2.1	8.1	10.0	-1.9	-0.9	0.8	-1.7	4.0	9.3	43	15.4	23.0	67
	2	2.1	4.4	-2.3	6.0	9.2	-3.2	-0.9	0.2	-1.1	3.5	3.2	109	3.3	9.2	36
平均・合計		7.5	6.4	1.2	12.0	11.4	0.6	3.2	1.9	1.4	83.5	57.7	144.7	115.0	128.5	89.5

2 向こう1か月の天候の見通し（12月17日から1月16日まで）

週別の気温について、1週目（12/17～12/23）は平年並か低い見込み、2週目（12/24～12/30）は平年並の見込み、3～4週目（12/31～1/13）は平年並か低い見込みとなっています。

3 生育概況

（1）リンゴ「ふじ」の収穫状況

調査園での収穫開始は11月13日（平年より14日遅い）で、収穫盛は11月14日（平年より2日早い）、収穫終は11月14日（平年より15日早い）となりましたが、管内の収穫時期は平年並となりました。

果実品質は、果実重が353gで平年より大きくなりました（表2）。平年と比べ、糖度は14.7度でやや低く、着色指数は4.1とやや高く、蜜入り指数が2.2とかなり低くなりました。

表2 「ふじ」の果実品質

	縦径 (mm)	横径 (mm)	重量 (g)	糖度 (%)	硬度(lbs)	着色指数	蜜入り 指数
本年値（R4）	82.2	93.6	353.0	14.7	15.4	4.1	2.2
平年値	80.1	88.5	321.3	15.1	15.1	3.9	3.0
平年対比(%)	103	106	110	97	102	105	71

(2) リンゴ「ふじ」の花芽分化率

「ふじ」の花芽分化率は54.9%（平年比71.2%）で平年よりかなり低くなっています。

表3 リンゴの花芽分化率（12月7日時点）

品種	調査年								平年値
	2022	2021	2020	2019	2018	2017	2016	2015	
ふじ	54.9	69.5	67.4	86.3	78.8	93.7	84.3	50.7	77.1

※平年値：2006～2021年、単位は%

(3) ナシの花芽分化率

ナシの花芽分化率は「幸水」で45.4%（平年比96.8%）、「豊水」で59.3%（平年比97.5%）で平年並となりました。

表4 ナシの花芽分化率（11月30日時点）

品種	調査年								平年値
	2022	2021	2020	2019	2018	2017	2016	2015	
幸水	45.4	62.9	38.6	24.2	53.6	54.0	45.9	51.2	46.9
豊水	59.3	72.1	65.7	60.8	63.4	58.1	48.9	65.5	60.9

※平年値：2006～2021年、単位は%

4 栽培上の留意点

(1) 雪害対策

ア 樹体被害等の防止対策

- ・多目的防災網や防鳥網を展張している園地では、積雪による施設及び樹体の被害を回避するため、**収穫後早急に取り除くか、棚上にできるだけ小さくして収納する。**
- ・樹体や果樹棚への着雪が多い場合は、速やかに雪下ろしを行う。また、**主枝や亜主枝などには支柱を添え、折損等を未然に防止する。**
- ・りんごのわい化栽培等では、**主幹部が木支柱やトレリスにしっかり固定されているか確認する。**
- ・枝が雪に埋没している場合は、雪の沈降が進まないうちに掘り出す。なお、雪が固まってから掘り出す場合は、**周囲に切込みを入れて溝を作り、沈降力を軽減してから行う。**

イ 樹体被害等を受けた場合の対策

- ・主幹部が裂開した場合には、**できるだけ早急に支柱を添え、かすがい（鏝）やボルトで早めに止めて接合する。**また、大枝が折損した場合は、**折れた部分からやや基部の健全な部分まで切り戻す。**さらに、**傷口から病害等が侵入しないように傷口の保護に努める。**
- ・果樹棚のワイヤー等が破損した場合は、速やかに修復や補強を行う。

5 生育調査結果（12月6日現在、福島県農業総合センター果樹研究所）

(1) リンゴ「ふじ」の収穫期と果実品質

「ふじ」の収穫盛日は11月17日で平年並、満開後日数は206日で平年より5日長くなりました（表5）。収穫期における果実品質は、果実重が414gで平年よりも大きく、糖度が15.7° Brixで平年並でした。また、蜜入り指数は2.0でした。

果皮中クロロフィル含量は平年よりやや低く推移し、果皮中アントシアニン含量は平年より低く推移しました(図3、4)。また、果実硬度は、満開後140日頃以降は平年よりも低く推移し、収穫期は11.9ポンドとなりました(図1)。

表5 「ふじ」の収穫期と果実品質

	収穫始 (月/日)	収穫盛 (月/日)	収穫終 (月/日)	満開後 日数(日)	果実重 (g)	糖度 (° Brix)	リンゴ酸 (%)	硬度 (lbs)	外部裂果 (%)
本年	11/14	11/17	11/28	206	414	15.7	0.47	11.9	6.7
(平年差)	平年並	平年並	3日遅	5日長	—	—	—	—	—
昨年	11/4	11/15	11/24	210	346	15.4	0.42	11.0	10.0
平年	11/14	11/17	11/25	201	358	15.5	0.38	13.0	15.3

注1) 調査樹は、「ふじ」/マルバカイドウ台(20年生)3樹

注2) 平年値は、収穫期が1976~2020年の平均値、果実品質が1980~2020年の平均値

注3) 果実品質調査日は、11月21日(満開後210日)

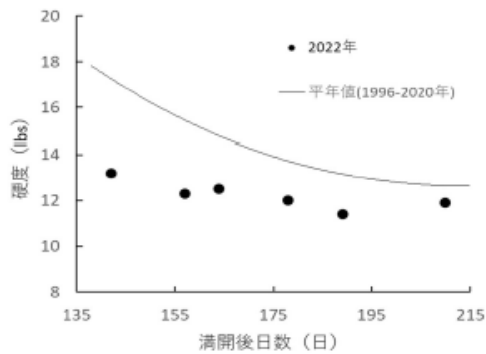


図1 「ふじ」の果実硬度の推移

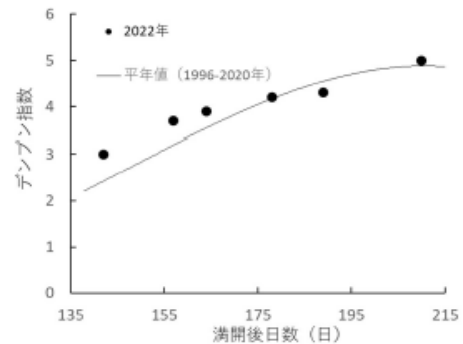


図2 「ふじ」のデンパン指数の推移

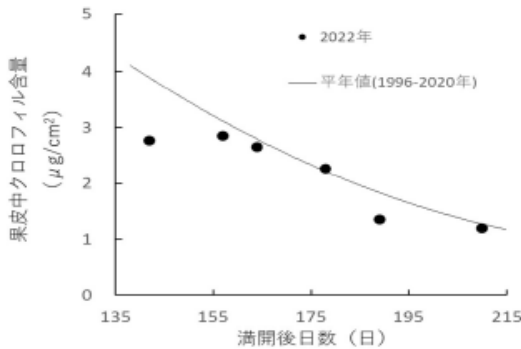


図3 「ふじ」の果皮中クロロフィル含量の推移

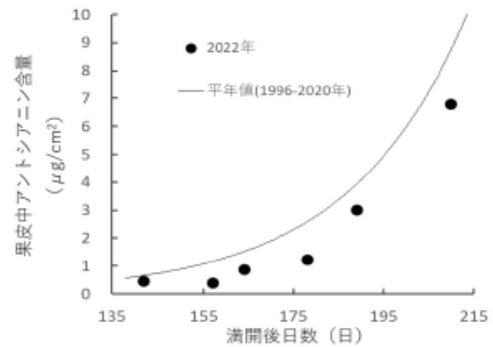


図4 「ふじ」の果皮中アントシアニン含量の推移

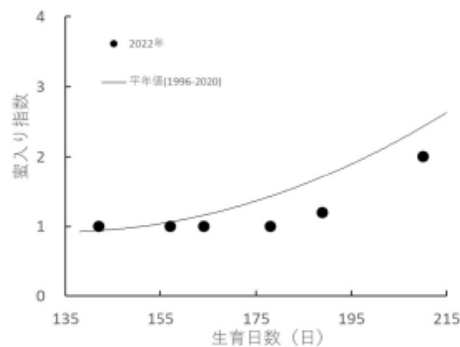


図5 「ふじ」の蜜入り指数の推移